

## 『熊本発 実践で見えた災害支援 ―連携のポイント―』の一部訂正について

特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォーム

2023年2月初旬にお送りさせていただいた弊団体発行の『熊本発 実践で見えた災害支援 ―連携のポイント―』において、編集過程でインタビュー先の修正が反映できておらず、事実とそぐわない表記・表現等になっている箇所がありました。お詫びして、訂正いたします。

<訂正箇所>

◆P141 左段 本文上から10行目

(訂正前) 当初はNPOの書類作成のバックアップなどが～

(訂正後) 当初はNPOの設立支援や運営のセミナー開催などが～

◆P141 右段 本文上から1行目

(訂正前) ～連携を図った。また、中間支援として～

(訂正後) ～連携を図り、その支援に特化した組織を立ち上げた。さらに、基本は中間支援として～

◆P141 右段 本文上から4行目

(訂正前) ～直接支援にも踏み込んだ。

(訂正後) ～新たな組織づくりにも取り組んできた。

◆P142 右段 本文上から7行目

(訂正前) ～の直前、仙台と京都の同様の団体と合同勉強会を開いた縁で～

(訂正後) ～の直前に参加していた勉強会の縁で、～

◆P142 右段 本文上から10行目～14行目

(訂正前) ～後方支援を発災直後から担った経験もあった。JPFが設けた課題解決の基金「さなぶり」にも関わり、災害時に貢献できるコミュニティ財団の役割を認識することができた。

(訂正後) ～後方支援に発災直後から関わった経験があった。また、東北で立ち上がったコミュニティ財団の取り組みを学んだことで、災害時のコミュニティ財団の役割について考える機会を得ていた。

◆P143 左段 本文上から13行目

(訂正前) ～岡山市は県や県社協～

(訂正後) ～岡山県は県社協～

◆P143 左段 本文上から22行目

(訂正前) 災害発生から～

(訂正後) 岡山市では災害発生から～